

ふるいしくん4コマ漫画
「特技：モノマネ」



ヒントは11月の江東シネマプラザに…!

こども映画教室で映画作品が完成！ 「ふるいしくんと 新型コロナウイルスバスターズ」

板屋宏幸監督をはじめ映画技術スタッフ指導のもと、こどもたちが3日間で、ストーリー、カメラ撮影、照明、音声などをすべてをてがけて短篇映画を制作、上映会を開催しました。作品設定に新型コロナウイルスの話題を取り入れるなど、今の環境を受け入れながら撮影を楽しんでいる様子が印象的でした。完成した作品は古石場文化センターのイベント等で上映します。上映機会をどうぞお楽しみに！



最後にみんなで集合写真！先生も受講生も和気あいあいでした♪

こども映画教室メイキング動画



「江東ワイドスクエア」で放送されたメイキング映像は江東区のホームページからご覧いただけます。

公益財団法人江東区文化コミュニティ財団

江東区古石場文化センター

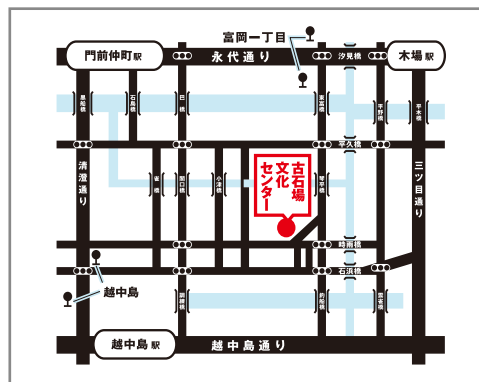
シネマの巨匠 小津安二郎ゆかりの地

〒135-0045 江東区古石場 2-13-2

電話 03(5620)0224

FAX 03(5620)0258

毎月第1・3月曜日 休館



年末に行きたいおそば屋さん 手打そば・季節料理 はなぶさ

日頃より、古石場文化センター『江東シネマプラザ』会員向けサービスの提供にご協力いただいている牡丹町笑栄会のおそば屋さん「はなぶさ」さんのお店紹介です。



そばを打つ「はなぶさ」店主

生粋のそば職人が手打ちした挽きたて茹でたてのそばと美味しい料理が楽しめるアットホームなお店です。そばは、田舎・江戸前・更科の三種類より選べます。夜の一品メニューも充実しています。「はなぶさ」さんでは、これまで企業の宴会の利用が主だったのですが、このコロナ禍により、地元住民の方が気軽に食べに来るようになったそうです。入店人数を制限したり、こまめに消毒清掃するなどして、感染対策に取り組んでいます。テイクアウトメニューも豊富で、どれもこれも美味しいお料理ばかりです。大晦日の「年越しそば」販売は毎年売り切れるほどの人気です。年の瀬に、ご家族や気心知れたご友人と少人数で、美味しいおそばとお料理を楽しんでみてはいかがでしょうか。

お勧めメニュー

江戸前活穴子の
穴子天もり

栄養バランスの良い
はなぶさ膳



1,310円 (税込)



1,150円 (税込)

営業時間：11:00～14:30
17:00～22:30
定休日：日曜（年始は1/4から）
住所：江東区牡丹 2-2-15
電話：03-3630-4337
12/31 大晦日の営業時間
【開店】11:00 【閉店】22:30
12/28 はご予約のみの営業
12/29・30 は仕込みのため休業しますが生そばは持ち帰りできます。

※自粛要請期間中は営業時間が短縮になります。



メニューの写真やお店の場所は、こちらをご覧ください。

お店から

換気をしながらの営業なので、温かくしてご来店ください。滞在時間の短縮にご協力を。テイクアウトはお待たせしないために、お電話でのご注文をお願いします！



江東区富岡に本社をかまえる長谷川萬治商店・通称「ハセマン」さん。木材や木製品の販売、加工、建築など“木”を扱う会社です。

ハセマンさんは古石場文化センターで毎年7月に行うこども夏まつりでワークショップを実施していただいたり、木製カトラリー製作の講座講師をしていただく等、普段から事業に深くご理解・ご協力いただいている企業のひとつです。

木製パーテーション、木の風合いが素敵です♪



昨今のコロナ禍中、古石場文化センターの事業に役立つようにと

すぐにお声がけくださり、卓上サイズの木製パーテーションと木のフレームで支える透明塩ビ板衝立をご寄付いただきました。

文化センターでは、毎年多彩な講座を実施しています。講座の特性に合わせ、受講生の感染防止と健康を守るアイテムとして大活躍の毎日です。

パーテーションや衝立 商品のお問い合わせはこちらまで

(株)長谷萬 もくらボ事業部
☎03-5245-1151 担当：坂口・高橋



次回の講座の募集は・・・!

2021年 春の講座

申込受付期間は2021年3月10日(水)～3月24日(水)です。講座のラインナップや詳細はカルチャーナビKOTO、ホームページ、文化センター配架のパンフレットをご覧ください♪

2020年12月5日、12日、13日 江東シネマフェスティバル3日間開催しました！

第14回目となる江東シネマフェスティバル。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、開催が危ぶまれましたが、感染予防対策を講じながら今年も実施することができました。

今年は小津安二郎監督の生誕日と命日である12日にフェスティバルがあたっていることから、小津監督作品ならびに、日本の名作を揃えた豪華な上映ラインナップとなりました。スペシャルゲストでは中嶋朋子さんをお招きし、山田洋二監督の「東京家族」上映後に、

小津安二郎紹介展示コーナー特別展

築山秀夫コレクション

原節子と小津映画 - 原節子生誕100年記念 -



キネマ旬報 1940.8 表紙：原節子

つきやま ひでお
■築山 秀夫

1963年滋賀県長浜市生まれ。

中央大学大学院文学研究科社会学博士後期課程単位取得後退学。

現在、長野県立大学グローバルマネジメント学部教授。専門は地域社会学。2000年から全国小津安二郎ネットワーク副会長。地域社会学会理事、日本村落研究学会理事、NPO法人コミュニティシネマ松本シネマセレクト理事などを歴任。古石場文化センターで実施している定期映画上映会「江東シネマプラザ」時に発行の「江東シネマ倶楽部だより」紙上で「シネマ雑記」連載中。

会場 江東区古石場文化センター (1階小津安二郎紹介展示コーナー 入場無料)

開催 2020.11/21(土)～2021.2/5(金) (9:00～21:00)

※第1・3月曜日、2020.12/29(火)～2021.1/4(月)休館。



小津安二郎紹介展示コーナーから、ロビーまで規模を拡大し、展示しています。築山秀夫コレクション展の名物大看板がロビーを華やかに！映画「小早川家の秋」のポスターが圧巻です。この機会にぜひご覧ください♪

小津監督ゆかりの品のコレクターとして知られている築山秀夫氏のコレクションの展示は毎年古石場文化センターで開催していますが、今年は、原節子の生誕100年を記念した特別展を開催しています。今回の展示は、「原節子と小津映画」と題して、原節子出演の小津映画6作品の資料を中心に展示。加えて、他の監督作品資料、戦前出演作品の映画館週報、戦後の小津作品以外の映画資料、原節子がデビューした年から表紙を飾った雑誌、原節子が自分自身を語る映画雑誌など。これらを展示することで、原節子の女優人生の総体をご覧ください。



撮影秘話や映画に対する思いを語っていただきました。中嶋さんとも親交の深いフリーアナウンサーの笠井信輔さんが司会をしてくださり、和気あいあいと和やかな対談となりました。

感染予防の観点から座席数を減らし、ロビーイベントなども縮小し例年に比べると静かなフェスティバルとなりましたが、変わらず映画や小津監督に親しみ、楽しんでくださるお客様のおかげで盛況のうちに終了しました。

来年はいよいよ15回目となる江東シネマフェスティバル。どうぞご期待ください！

